

**The 40th Annual Scientific Meeting of
the Japanese Society of Clinical Pharmacology and Therapeutics**

**プログラム
12月5日(木)**

第1会場 (京王プラザホテル 本館5F コンコードAB)

9:00~9:50 教育講演9

抄録頁 S118

EL9 がんゲノム医療：遺伝子パネル検査とがんゲノム情報管理センター (C-CAT)

座長：濱田 哲暢 (国立がん研究センター研究所分子薬理研究分野)

演者：河野 隆志 (国立がん研究センター・研究所・ゲノム生物学研究分野／国立がん研究センター・
先端医療開発センター・ゲノム TR 分野／国立がん研究センター・
がんゲノム情報管理センター・情報利活用戦略室)

10:00~10:50 特別講演1

抄録頁 S108

SL1 がんゲノム医療における Precision Medicine の現状と課題

座長：古田 隆久 (浜松医科大学臨床研究管理センター)

演者：安藤 雄一 (名古屋大学医学部附属病院化学療法部)

11:00~11:50 会長講演

抄録頁 S106

PL 精神科薬物治療の現状

座長：小林 真一 (昭和大学臨床薬理研究所)

演者：下田 和孝 (第40回日本臨床薬理学会学術総会会長／獨協医科大学精神神経医学講座)

14:00~15:15 2019年度(第30回)「臨床薬理研究振興財団賞」授与, 受賞講演および2018年度学術奨励賞研究成果報告

座長：熊谷 雄治 (「臨床薬理研究振興財団賞」選考委員会委員長／北里大学病院臨床試験センター)

下田 和孝 (日本臨床薬理学会理事長／獨協医科大学精神神経医学講座)

1. 2019年度 学術奨励賞

プロテオーム解析とゲノム薬理学を応用した薬剤性中枢神経障害の病態解明

柳町 昌克 (東京医科歯科大学小児科)

2. 2019年度 学術論文賞

2-1 Pharmacokinetics and Pharmacodynamics of a Single Dose of Scopolamine Ointment Applied to the Postauricular Area in Healthy Subjects 臨床薬理. 2018; 49(2): 53-58.

前田 実花 (北里大学病院倫理審査室・薬剤部)

2-2 Risk Factors for Hyperuricemia with HMG-CoA Reductase Inhibitors Using a Postmarketing Surveillance Database in Japan 臨床薬理. 2018; 49(4): 145-150.

橋口 正行 (慶應義塾大学薬学部医薬品情報学講座)

2-3 Comparative Study of Effects of Vonoprazan and Esomeprazole on Antiplatelet Function of Clopidogrel or Prasugrel in Relation to CYP2C19 Genotype

Clinical Pharmacology & Therapeutics, 2018; 103(5): 906-913

鏡 卓馬 (浜松医科大学内科学第一講座消化器内科学分野)

3. 2017年学術奨励賞研究成果報告

「ゲノミクス-エピゲノミクス-インフォマティクスによる, 精神科領域でのプレジジョンメディシンを目指した臨床薬理学的研究」

加藤 正樹 (関西医科大学附属病院精神神経科)

4. 2018年学術奨励賞研究成果報告

「抗体医薬のTDMの普及のためのヒト血清中濃度測定の実験ワークフローの構築」

内藤 隆文（浜松医科大学医学部附属病院 薬剤部）

15:15~15:45 総会

15:50~17:50 シンポジウム10

抄録頁 S153-S154

S10 医薬品開発・安全対策におけるReal World Dataの活用

座長：佐藤 淳子（（独）医薬品医療機器総合機構国際部）

S10-1 臨床現場からの期待

中村 治雅（国立精神・神経医療研究センタートランスレーショナルメディカルセンター）

S10-2 製薬企業の取り組み

東郷 香苗（日本製薬工業協会医薬品評価委員会臨床評価部会／ファイザー株式会社）

S10-3 PMDAの取り組み

梶山 和浩（独立行政法人医薬品医療機器総合機構）

18:00~20:20 シンポジウム17

抄録頁 S175-S179

S17 認定薬剤師の科学力を考える（学術委員会企画）

座長：家入 一郎（九州大学大学院薬学研究院薬物動態学分野）

本間 真人（筑波大学附属病院薬剤部）

S17-1 一般病院の薬剤師でも、観察力があれば科学はできる

中山 裕一（NTT東日本関東病院）

S17-2 薬学教育における臨床薬理学

細畑 圭子（大阪薬科大学臨床薬学教育研究センター）

S17-3 基礎研究と医療ビッグデータ解析を融合させたドラッグ・リポジショニングへの試み

堀ノ内 裕也（徳島大学大学院医歯薬学研究所薬理学）

S17-4 臨床における認定薬剤師の持ち味と薬物療法への関わり ～他学会認定薬剤師との比較を含めて～

柴田 啓智（済生会熊本病院薬剤部）

S17-5 ガンゲノム医療における薬剤師の関与

坂口 裕美（九州大学病院薬剤部）

S17-6 薬学出身の臨床薬理学者としてのアイデンティティを求めて：日米の経験を踏まえて

福田 剛史（国立成育医療研究センター）

S17-7 薬物療法の実務における科学の必要性 ―指導薬剤師に求められる役割を考える

柴山 良彦（北海道医療大学薬学部薬剤学（製剤学））

S17-8 臨床薬理専門医からみた認定薬剤師に必要な科学力

肥田 典子（昭和大学医学部薬理学講座臨床薬理学部門／昭和大学臨床薬理研究所／昭和大学統括研究推進センター）

THR

5

第2会場 (京王プラザホテル 本館5F コンコードC)

9:00~9:50 教育講演 10

抄録頁 S119

EL10 臨床研究法の目指すもの

座長：古田 隆久 (浜松医科大学臨床研究管理センター)

演者：吉田 淳 (厚生労働省医政局研究開発振興課治験推進室)

11:00~11:50 会長講演 〈中継会場〉

15:50~17:50 シンポジウム 11

抄録頁 S155-S157

S11 臨床薬理学の知識およびファーマコメトリクスの手法がどう小児臨床のニーズに応えるか? ~第2回~

座長：中村 秀文 (国立成育医療研究センター臨床研究センター)

福田 剛史 (国立成育医療研究センター)

- S11-1 難治性脈管異常に対するシロリムス療法 医師主導治験を通じて
小関 道夫 (岐阜大学医学部附属病院小児科)
- S11-2 小児腎臓領域における医師主導臨床試験
佐古 まゆみ (国立成育医療研究センター臨床試験推進室)
- S11-3 小児ファーマコメトリクスを臨床で (新生児・乳幼児を中心に)
山田 孝明 (九州大学病院薬剤部)
- S11-4 小児対象治験の用法・用量設定と試験デザインにおける計量薬理学的手法の活用
—新規血友病 A 治療薬エミシズマブの例—
米山 洸一郎 (中外製薬株式会社臨床薬理部臨床薬理解析グループ)
- S11-5 小児用医薬品開発における M&S 活用促進に向けた行政の取組み
渡部 辰悟 (独立行政法人医薬品医療機器総合機構)

18:00~20:00 シンポジウム 18

抄録頁 S180-S182

S18 臨床におけるバイオシミラーの利用促進に向けた現状と課題

座長：石井 明子 (国立医薬品食品衛生研究所生物薬品部)

米澤 淳 (京都大学大学院薬学研究科/京都大学医学部附属病院薬剤部)

- S18-1 バイオシミラーの同等性/同質性評価に関する現状と課題
石井 明子 (国立医薬品食品衛生研究所生物薬品部)
- S18-2 がん領域におけるバイオシミラーの課題と期待
飯田 真介 (名古屋市立大学大学院医学研究科血液・腫瘍内科学分野)
- S18-3 薬学的視点に基づくバイオシミラーの利用促進に向けた現状と課題
米澤 淳 (京都大学大学院薬学研究科/京都大学医学部附属病院薬剤部)
- S18-4 バイオシミラーの臨床試験・市販後に関する規制と臨床研究動向
斎藤 嘉朗 (国立医薬品食品衛生研究所医薬安全科学部)

第3会場（京王プラザホテル 本館 4F 花A）

9:00~9:50 教育講演 II

抄録頁 S120

EL11 免疫疾患における分子標的療法 ~JAK 阻害薬を中心に~

座長：川合 眞一（東邦大学医学部炎症・疼痛制御学講座）

演者：山岡 邦宏（北里大学医学部膠原病・感染内科学）

12:00~13:00 ランチョンセミナー 6

LS6 次世代ヘルスケアプラットフォームとリアルワールドエビデンス創出への期待

座長：高橋 希人（グラクソ・スミスクライン株式会社開発本部）

演者：「GSKにおけるリアルワールドエビデンス創出に向けての取り組み」

勝又 昌幸（グラクソ・スミスクライン株式会社バリューエビデンスアウトカムズ部）

「次世代ヘルスケアプラットフォーム構築の実現に向けて」

宮田 裕章（慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

15:50~17:50 シンポジウム 12

抄録頁 S158-S160

S12 がんゲノム医療の実情と課題 ~いまがんゲノム医療の現場で起きていること~
(学術委員会企画)

座長：安藤 雄一（名古屋大学医学部附属病院化学療法部）

金井 雅史（京都大学医学部附属病院腫瘍内科）

S12-1 保険承認後のがん遺伝子パネル検査の現状と課題

金井 雅史（京都大学医学部附属病院腫瘍内科）

S12-2 エキスパートパネルにおける治療選択とその課題

角南 久仁子（国立がん研究センター中央病院臨床検査科）

S12-3 がん遺伝子パネル検査を基にした医師主導治験

中村 能章（国立がん研究センター東病院トランスレーショナルリサーチ支援室／消化管内科）

S12-4 がんゲノム情報管理センター（C-CAT）の活動状況と課題

須藤 智久（国立がん研究センターがんゲノム情報管理センター情報管理室）

S12-5 CRCの経験を活かした他部門との調整

村崎 由佳（名古屋大学医学部附属病院先端医療開発部先端医療・臨床研究支援センター）

指定発言：森田 佐知（名古屋大学医学部附属病院）

THR

5

(第3会場：次ページに続く)

第3会場（京王プラザホテル 本館 4F 花A）

18:00~18:30 一般演題口演1「腫瘍性疾患1」

抄録頁 S231-S232

座長：安藤 雄一（名古屋大学医学部附属病院化学療法部）

- 2-O-01 日常診療情報を用いた免疫関連有害事象（irAE）のリスク因子ならびに早期発見マーカーの探索
松金 良祐（九州大学病院薬剤部）
- 2-O-02 新規高感度蛍光免疫染色を用いた腫瘍組織における HER2 発現の定量評価
鈴木 美記子（国立がん研究センター研究所分子薬理研究分野）
- 2-O-03 非小細胞肺癌患者における Afatinib の薬効と副作用に対する血漿中薬物濃度と動態関連遺伝子多型の影響 ～個別化医療による最適な医療提供を目指して～
廣瀬 智恵美（岐阜大学医学部附属病院薬剤部）

THR

5

19:00~19:30 一般演題口演7「臨床試験・治験1」

抄録頁 S247-S248

座長：内倉 健（昭和大学病院臨床試験支援センター）

- 2-O-33 本邦における患者参画型臨床研究の取り組みやその認識に関する実態調査
種村 菜奈枝（慶應義塾大学薬学部）
- 2-O-34 透析患者の皮膚乾燥に対するヘパリン類似物質含有製剤の有用性に関する検証試験
吉田 幸恵（日本医科大学腎クリニック）
- 2-O-35 高尿酸血症合併をする CKD 患者に対して積極的尿酸降下療法の有効性を検討するランダム化比較試験（デザイン）；Target-UA 試験
笠原 正登（奈良県立医科大学附属病院臨床研究センター）

19:30~20:00 一般演題口演8「レギュラトリーサイエンス」

抄録頁 S251-S252

座長：上村 尚人（大分大学医学部臨床薬理学講座）

- 2-O-40 消炎鎮痛剤服用患者における感染症の併発と重篤副作用発症との関連
今任 拓也（国立医薬品食品衛生研究所医薬安全科学部）
- 2-O-41 ポジショニング分析を用いた本邦 ARO の類型化
戸高 浩司（九州大学病院 ARO 次世代医療センター）
- 2-O-42 DPP-4 阻害薬と SGLT2 阻害薬の有効性における民族差研究：システマティックレビュー及びメタアナリシス
伊藤 友香（名古屋市立大学大学院薬学研究科レギュラトリーサイエンス分野）

第4会場（京王プラザホテル 本館 4F 花B）

9:00~9:50 教育講演 12

抄録頁 S121

EL12 個別化薬物治療への薬物動態情報の適用に向けての試行錯誤

座長：藤田 朋恵（獨協医科大学薬理学講座）

演者：緒方 宏泰（明治薬科大学（名誉教授））

10:00~10:50 特別講演 2

抄録頁 S109

SL2 Pharmacogenomic study of antipsychotic medicines treatment in schizophrenia of Chinese Han population

座長：下田 和孝（獨協医科大学精神神経医学講座）

演者：Weihua Yue（Peking University Sixth Hospital（Institute of Mental Health）, Beijing, China）

12:00~13:00 ランチョンセミナー 7

LS7 不眠症治療の未来を考える 一出口を見据えた治療へー

座長：尾關 祐二（滋賀医科大学精神医学講座）

演者：井上 雄一（東京医科大学睡眠学講座／睡眠総合ケアクリニック代々木）

共催：MSD 株式会社

15:50~17:50 シンポジウム 13-1（国際交流・リエゾン委員会企画）

抄録頁 S161-S163

S13-1 第14回日韓臨床薬理合同シンポジウム 第1部 Precision medicine

座長：Takahisa Furuta（Center for Clinical Research, Hamamatsu University School of Medicine）

In Jin Jang（Department of Clinical Pharmacology and Therapeutics, Seoul National University College of Medicine, Department of Clinical Pharmacology and Therapeutics, and Clinical Trials Center of Seoul National University Hospital）

S13-1-1 Pharmacogenomic implementation for precision medicine

Eun-Young Kim（Department of Clinical Pharmacology, Inje University Busanpaik Hospital, Busan, Korea）

S13-1-2 Cancer Genome Medicine : promise and problem

Hironobu Minami（Medical Oncology/Hematology Kobe University Graduate School of Medicine and Hospital, Japan）

S13-1-3 Precision Medicine in the Clinic : The real world experience

Young Suk Park（Division of Hematology-Oncology Department of Medicine Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University Medical School, Seoul, Korea）

S13-1-4 Pharmacogenetics in Psychiatry

Norio Furukori（Department of Psychiatry, Dokkyo Medical University School of Medicine）

指定発言：Kazuhiko Yanai（Department of Pharmacology, Tohoku University School of Medicine）

THR

5

（第4会場：次ページに続く）

第4会場（京王プラザホテル 本館4F 花B）

18:00~20:00 シンポジウム 13-2（国際交流・リエゾン委員会企画）

抄録頁 S164-S166

S13-2 第14回日韓臨床薬理合同シンポジウム 第2部 AI

座長：Naoki Matsumoto（Department of Pharmacology, St. Marianna University School of Medicine）
Min Soo Park（Department of Pediatrics, Yonsei University College of Medicine, Clinical
Pharmacology of Severance Hospital）

S13-2-1 The role of Artificial intelligence in endoscopic field

Tomohiro Tada（AI Medical Service Inc., University of Tokyo）

S13-2-2 AI, bridge between reality and ideal in drug development

Dukyong Yoon（Department of Biomedical Informatics, Ajou University School of Medicine,
Suwon, Republic of Korea）

S13-2-3 Artificial intelligence（AI）for medical imaging

Takuya Ueda（Department of Radiology, Tohoku University Graduate School of Medicine）

S13-2-4 JARVIS：Using RWD to Support Clinical Drug Development

Jae Yong Shim（College of Medicine, Yonsei University Health System, Seoul, Korea）

指定発言：Masako “Mako” Nakano（Translational Medicine, Japan Development, Novartis Pharma K.K.）

THR

5

第5会場（京王プラザホテル 本館 4F 花C）

9:00~9:50 教育講演 13

抄録頁 S122

EL13 「次世代医療基盤法」の取組と今後の展望

座長：岩崎 幸司（大阪大学医学部附属病院臨床研究センター）

演者：吉井 史歩（内閣府日本医療研究開発機構・医療情報基盤担当室）

10:00~10:50 教育講演 17

抄録頁 S126

EL17 グローバル Phase I 試験でパイロットした日本初の訪問型治験

座長：長嶋 浩貴（東京センタークリニック）

演者：中野 真子（ノバルティスファーマ株式会社開発本部）

12:00~13:00 ランチョンセミナー 8

LS8 精神疾患の薬物治療による身体疾患合併症について

座長：大谷 浩一（山形大学医学部医学科精神医学講座）

演者：古郡 規雄（獨協医科大学精神神経医学講座）

共催：ヤンセンファーマ株式会社

15:50~17:50 シンポジウム 14

抄録頁 S166-S168

S14 多併存疾患患者の薬物療法における臨床薬理（学術委員会企画）

座長：原田 和博（笠岡第一病院内科）

三輪 宜一（琉球大学大学院医学研究科臨床薬理学講座）

趣旨説明：植田 真一郎（琉球大学大学院医学研究科臨床薬理学講座）

S14-1 プライマリケアの現場である離島における多併存疾患患者の薬剤管理

石坂 真梨子（沖縄県立八重山病院附属小浜診療所／琉球大学医学研究科臨床研究教育管理学講座）

S14-2 薬剤師から見た多併存疾患に対する薬物治療

潮平 英郎（琉球大学医学部附属病院薬剤部）

S14-3 合併症を有する心不全患者の薬物治療管理

鈴木 敦（東京女子医科大学循環器内科）

S14-4 がん薬物療法と併存疾患 腫瘍内科医の視点から

満間 綾子（名古屋大学医学部附属病院化学療法部）

THR

5

（第5会場：次ページに続く）

第5会場 (京王プラザホテル 本館 4F 花C)

18:00~18:30 一般演題口演2 「循環器疾患1」

抄録頁 S235-S236

座長: 志賀 剛 (東京慈恵会医科大学臨床薬理学)

- 2-O-08 当院の未熟児動脈管開存症に対するイブプロフェンとインドメタシンの比較
桜井 研三 (聖マリアンナ医科大学新生児科)
- 2-O-09 健常成人におけるシトクロム P450 2C8 阻害薬クロピドグレル併用時のセレキシパグの薬物動態について
片山 直紀 (浜松医科大学医学部臨床薬理学講座)
- 2-O-10 MYH11 遺伝子変異マウスを用いた大動脈解離の病態生理の解明
根岸 経太 (自治医科大学附属病院循環器内科/自治医科大学臨床薬理学)

THR

5

18:30~19:00 一般演題口演3 「消化器疾患1」

抄録頁 S238-S239

座長: 杉本 光繁 (滋賀医科大学附属病院光学医療診療部)

- 2-O-14 新規 PDE4 阻害薬 ART-648 の非アルコール性脂肪性肝炎を対象とした臨床開発における臨床用量の推定
田中 晃 (ARTham Therapeutics 株式会社/大分大学医学部臨床薬理学講座)
- 2-O-15 2剤 vonoprazan/amoxicillin 療法による *H. pylori* 除菌療法の有用性
古田 隆久 (浜松医科大学附属病院臨床研究管理センター)
- 2-O-16 非アルコール性脂肪性肝炎モデルマウスにおける RGD インテグリン阻害剤の線維化改善効果に関する検討
則武 秀尚 (浜松医科大学内科学第二講座 (肝臓内科)/セントルイス大学肝臓センター)

19:00~19:40 一般演題口演9 「ゲノム薬理学/バイオマーカー」

抄録頁 S249-S250

座長: 庭田 泰誠 ((国) 理化学研究所統合生命医科学研究センター)

- 2-O-36 薬理ゲノム学検査に対する医療保険の適用状況における日米間のギャップ: 日本で保険適用を促進する必要性
曳野 圭子 (理化学研究所生命医科学研究センターファーマコゲノミクス研究チーム)
- 2-O-37 ALDH2*1/*1 および*2/*2 遺伝子多型保持者におけるニトログリセリン持続投与時の血管内皮機能低下にケルセチンの併用が及ぼす影響
吉原 達也 (医療法人相生会福岡みらい病院臨床研究センター/九州大学大学院医学研究院臨床薬理学分野)
- 2-O-38 NUDT15 および *ITPA c94a* 遺伝的多型の複合解析における特異度と感度の比較
元井 優太郎 (新潟薬科大学生物薬剤学)
- 2-O-39 CYP2D6 遺伝子型に応じた鎮痛薬トラマドールの個別化投与方法に関するレトロスペクティブ解析
神谷 貴樹 (滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部)

第6会場 (京王プラザホテル 本館 4F 花D)

9:00~9:50 教育講演 14

抄録頁 S123

EL14 急性骨髄性白血病 新規薬剤による新時代の幕開け

座長: 山内 高弘 (福井大学血液・腫瘍内科)

演者: 細野 奈穂子 (福井大学血液・腫瘍内科)

12:00~13:00 ランチョンセミナー 9

LS9 認知症高齢者の自動車運転を考える: ご本人と家族への支援

座長: 櫻井 雅浩 (宮城県保健福祉部技術参事兼塩釜保健所)

演者: 荒井 由美子 (国立長寿医療研究センター長寿政策科学研究部)

共催: エーザイ株式会社

18:00~18:40 一般演題口演 4 「精神・神経疾患 1」

抄録頁 S240-S242

座長: 岡安 寛明 (獨協医科大学精神神経医学)

- 2-O-19 概日リズム睡眠障害を伴ったうつ病にラメルテオンと高照度光療法が奏功し抗うつ薬の減量に至った1例
北林 佳晃 (獨協医科大学精神神経医学講座)
- 2-O-20 ミロガバリンの薬物動態に及ぼす腎機能障害の影響 —透析患者への影響を中心に—
原田 和博 (笠岡第一病院内科)
- 2-O-21 日本人における CYP2D6 遺伝子多型が venlafaxine および O-desmethylvenlafaxine の鏡像異性体代謝に及ぼす影響について
佐々木 太郎 (獨協医科大学精神神経医学講座)
- 2-O-22 デュロキセチンとミルタザピンの併用が著効したうつ病と線維筋痛症の1例
横山 宜史 (獨協医科大学精神神経医学講座)

19:00~19:40 一般演題口演 10 「腫瘍性疾患 2」

抄録頁 S233-S234

座長: 濱田 哲暢 (国立がん研究センター研究所分子薬理研究分野)

- 2-O-04 Osimertinib は心収縮能を低下させる
國政 啓 (大阪国際がんセンター呼吸器内科)
- 2-O-05 固形がんにおける早期がん診断法の確立及び治療効果予測バイオマーカーの開発
和田 聡 (昭和大学臨床薬理研究所臨床腫瘍診断学講座/昭和大学医学部内科学講座腫瘍内科学部
門/昭和大学臨床薬理研究所)
- 2-O-06 大腸がんの肝転移を支持する「がん-間質相互作用」の検討とその制御
大石 智一 (公益財団法人微生物化学研究会微生物化学研究所沼津支所)
- 2-O-07 がん遺伝子 MDM2 は CHK1 阻害剤に応答して中心体タンパク質を制御する
安藤 清宏 (昭和大学臨床薬理研究所)

THR

5

第7会場 (京王プラザホテル 本館 42F 富士)

9:00~9:50 教育講演 15

抄録頁 S124

EL15 精神科領域のPK-PD: population PKの基礎と応用

座長: 赤真 秀人 (CSL ベーリング株式会社 R&D)

演者: 猿渡 淳二 (熊本大学大学院生命科学研究部薬物治療設計学講座)

15:50~17:50 シンポジウム 15

抄録頁 S169-S171

S15 臨床薬理学専門家の育成方法

座長: 志賀 剛 (東京慈恵会医科大学臨床薬理学)

越前 宏俊 (明治薬科大学薬物治療学研究室)

S15-1 臨床薬理学はどのような人材を育成すべきか

渡邊 裕司 (浜松医科大学臨床薬理学)

S15-2 薬物動態学の専門家をどう育成するか

家入 一郎 (九州大学大学院薬学研究院薬物動態学分野)

S15-3 早期臨床研究への助言ができる専門家

熊谷 雄治 (北里大学医学部附属臨床研究センター/北里大学病院臨床試験センター)

S15-4 臨床研究とCRB: 現場では臨床薬理学専門家に何を必要とされているのか

今井 靖 (自治医科大学医学部薬理学講座臨床薬理学部門/自治医科大学医学部内科学講座
循環器内科学部門)

S15-5 臨床薬理専門医の教育プログラムをどうするか

上村 尚人 (大分大学医学部臨床薬理学/大分大学医学部附属病院臨床薬理センター/大分大学医学部附属病院総合臨床研究センター/大阪大学医学部附属病院未来医療開発部/理化学研究所創薬・医療技術基盤プログラム臨床開発支援室)

18:00~18:50 一般演題口演 5 「薬物動態・薬力学/TDMI」

抄録頁 S242-S244

座長: 山崎 浩史 (昭和薬科大学薬物動態学研究室)

2-O-23 オキサリプラチンベース化学療法時の腎障害マネジメントのための母集団薬物動態速度論的解析の利用

疇地 優香 (京都薬科大学薬物動態学分野)

2-O-24 母集団薬物動態解析における機械学習の有用性評価: 非線形混合効果モデル (NONMEM) との比較

吉岡 英樹 (千葉大学大学院薬学研究院臨床薬理学)

2-O-25 Real World Data 解析に基づく関節リウマチ患者における血中インフリキシマブ濃度と疾患活動性との関連

増井 翔 (京都大学医学部附属病院薬剤部/京都大学大学院薬学研究科)

2-O-26 頭頸部がんにおける血清中セツキシマブ・EGFR 関連マーカー濃度及び皮膚障害の関係解析

柴田 海斗 (浜松医科大学医学部附属病院薬剤部)

2-O-27 有機アニオン輸送ポリペプチドの遺伝子多型ごとの個体間変動の推定 一腸肝循環を考慮した数学モデルによる臨床試験結果からの輸送活性変動の抽出

南 あかり (横浜薬科大学臨床薬理学研究室)

THR

5

19:00~19:30 一般演題口演 11 「循環器疾患 2」

抄録頁 S236-S237

座長：阿久津 靖 (昭和大学附属烏山病院臨床薬理研究所)

- 2-O-11 腫瘍循環器外来の開設までの歩みと現状の課題
木田 圭亮 (聖マリアンナ医科大学薬理学)
- 2-O-12 細胞外環境の硬さ依存的なマクロファージの分化傾向の解析
岡本 貴行 (島根大学医学部薬理学講座)
- 2-O-13 健常者におけるコルヒチンの白血球中薬物動態
松下(武藤) 明子 (琉球大学大学院医学研究科臨床薬理学講座)

19:30~20:00 一般演題口演 12 「その他 1」

抄録頁 S252-S253

THR

座長：長谷川 純一 ((独) 国立病院機構米子医療センター)

- 2-O-43 解剖学, 病理学, 薬理学の水平型リレー講義の試み
安西 尚彦 (千葉大学大学院医学研究院薬理学)
- 2-O-44 ロールプレイを活用した臨床薬理学アクティブラーニング：医学科看護学科合同実施による
Interprofessional Education の有効性
柳田 俊彦 (宮崎大学医学部看護学科臨床薬理学/宮崎大学医学部看護学科成人老年看護学講座)
- 2-O-45 日立総合病院における AST 活動報告 ~セファゾリン供給停止に伴う対策~
齋藤 祥子 (株式会社日立製作所日立総合病院薬務局)

第8会場 (京王プラザホテル 本館 42F 高尾)

9:00~9:50 教育講演 16

抄録頁 S125

EL16 次世代バイオロジクスとしてのペプチド創薬・治療ワクチン

座長：勝谷 友宏 (勝谷医院)

演者：中神 啓徳 (大阪大学大学院医学系研究科)

15:50~17:50 シンポジウム 16

抄録頁 S172-S174

S16 炎症性腸疾患治療の新展開

座長：加藤 公敏 (日本大学医学部附属板橋病院臨床研究センター)

小早川 雅男 (福島県立医科大学医療研究推進センター)

- S16-1 潰瘍性大腸炎治療における基本治療薬の拡がり
高木 智久 (京都府立医科大学消化器内科)
- S16-2 潰瘍性大腸炎治療における免疫調節薬及び生物学的製剤の有用性について
山本 貴嗣 (帝京大学医学部内科学)
- S16-3 潰瘍性大腸炎の血球細胞をターゲットにした治療法 一白血球除去療法, ベドリツマブ,
トファシチニブのメカニズムとその有用性について
加藤 真吾 (埼玉医科大学総合医療センター消化器・肝臓内科)
- S16-4 潰瘍性大腸炎患者に対する抗菌剤併用便移植療法
石川 大 (順天堂大学消化器内科)
- S16-5 クロウン病治療の新展開
内山 幹 (東京慈恵会医科大学附属柏病院)

18:00~18:50 一般演題口演 6 「薬物有害反応／薬物相互作用 1」

抄録頁 S245-S247

座長：猿渡 淳二 (熊本大学薬学部)

- 2-O-28 薬物有害事象による入院に関する疫学調査研究
駒ヶ嶺 順平 (独立行政法人国立病院機構栃木医療センター内科)
- 2-O-29 ノルトリプチリン・パロキセチンにより薬剤性抗利尿ホルモン不適合分泌症候群が惹起されたうつ病患者に対するミアンセリンの有用性
石井 沙安也 (獨協医科大学精神神経医学講座)
- 2-O-30 腎有機アニオントランスポータにおけるプロベネシドによる薬物間相互作用を予測するための生理学的薬物速度論に基づく母集団解析モデルの構築
山田 莉嵯 (横浜薬科大学薬学部臨床薬理学研究室)
- 2-O-31 大規模医療情報データベースを活用したシスプラチン誘発腎障害に対する新規予防薬の探索とその有効性の検証
合田 光寛 (徳島大学病院薬剤部／徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床薬理学)
- 2-O-32 バルプロ酸投与とカルニチンの関係
石井 沙安也 (獨協医科大学精神神経医学講座)

THR

5

19:00~19:30 一般演題口演 13 「消化器疾患 2」

抄録頁 S239-S240

座長: 古田 隆久 (浜松医科大学臨床研究管理センター)

- 2-O-17 ラフチジンはボノプラザン加療中逆流性食道炎患者の高ガストリン血症を改善する
鈴木 崇弘 (浜松医科大学第一内科)
- 2-O-18 肝細胞癌レンバチニブ治療における疲労感 ~その機序と対策~
大久保 裕直 (順天堂大学練馬病院消化器内科)

19:30~20:00 一般演題口演 14 「その他 2」

抄録頁 S254-S255

座長: 蓮沼 智子 (北里大学北里研究所病院研究部臨床試験センター)

- 2-O-46 新規 PI3K α 阻害薬 ART-001 の難治性脈管奇形を対象としたドラッグリポジショニングによる臨床開発
國枝 香南子 (ARTham Therapeutics 株式会社/大分大学医学部臨床薬理学講座)
- 2-O-47 健康食品の摂取に伴う健康被害の因果関係評価アルゴリズムの架空事例試用による妥当性の検討
中村 洸友 (静岡県立大学薬学部医薬品情報解析学分野)
- 2-O-48 医薬品の副作用等報告に関する医療従事者の意識についての検討
柿崎 暁 (群馬大学附属病院消化器・肝臓内科)

THR

5

ポスター会場（京王プラザホテル 南館 4F 錦・扇）

ポスター 17：循環器疾患 2

抄録頁 S306-S307

座長：千本松 孝明（埼玉医科大学リサーチアドミニストレーションセンター国際医療センター心臓内科）

2-P-01 ダビガトランエテキシラート減量投与中に脳梗塞を発症した一症例：生理学的薬物速度論モデルによる血中ダビガトラン濃度の推定

川上 智恵子（筑波大学附属病院薬剤部）

2-P-02 本態性高血圧症の男性において *ABCA1* 遺伝子変異（R219K, rs2230806）は左室拡張機能障害と関連する

三輪 宜一（琉球大学大学院医学研究科臨床薬理学講座／国立循環器病研究センター高血圧腎臓科）

2-P-03 レチノイン酸結合因子である *Nsd1* は血管平滑筋細胞の形質転換を制御する

早川 朋子（自治医科大学医学部薬理学講座臨床薬理学部門）

THR

ポスター 18：精神・神経疾患 3

抄録頁 S307-S309

座長：谷内 一彦（東北大学大学院医学系研究科機能薬理学分野）

2-P-04 LCIG 療法中に PEG-J チューブの位置がレボドパ血中濃度と臨床症状に影響したパーキンソン病の 1 例

宮上 紀之（済生会松山病院脳神経内科／愛媛大学大学院薬物療法・神経内科学）

2-P-05 電気けいれん療法における ketamine と他の導入麻酔薬のけいれん発作の質に与える影響の比較

嶽北 佳輝（関西医科大学精神神経科学教室）

2-P-06 ミクログリア BV2 細胞でのミトコンドリア代謝機能障害にゾニサミドが与える影響

多田 聡（愛媛大学大学院医学系研究科薬物療法・神経内科学）

2-P-07 アルツハイマー型認知症/軽度認知障害の臨床試験における被験者リクルートのためのプレトライアルコホートの取り組み

長嶋 浩貴（医療法人社団知正会東京センタークリニック）

2-P-08 Application of ^{123}I -FP-CIT SPECT to imaging of striatal dopamine transporter availability in a patient with carbon monoxide poisoning

大谷 浩一（山形大学医学部精神医学講座）

ポスター 19：ゲノム薬理学／バイオマーカー

抄録頁 S310-S312

座長：熊井 俊夫（聖マリアンナ医科大学大学院遺伝子多型・機能解析学）

2-P-09 紙巻たばこ喫煙者と非喫煙者の尿中メタボロームデータを用いて作製した判別器による非燃焼型たばこ使用者の判別

大原 海（日本たばこ産業株式会社）

2-P-10 核酸クロマトグラフィーストリップを利用したファーマコゲノミクス検査薬の開発

公文代 将希（東北大学大学院薬学研究科生活習慣病治療薬理学分野）

2-P-11 がん遺伝子パネル検査を使用した治験の取り組み

木野 房代（浜松医科大学医学部附属病院臨床研究管理センター）

2-P-12 SLFN11 発現と食道癌患者の化学放射線療法後予後との関連

鏡 卓馬（浜松医科大学第一内科）

2-P-13 男性におけるうつ病重症度と血清 estradiol 値との関連

常山 暢人（新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野）

ポスター 20: 臨床試験・治験 3

抄録頁 S312-S314

座長: 笹栗 俊之 (九州大学大学院医学研究院生体情報科学講座臨床薬理学分野)

- 2-P-14 医師主導治験における患者レジストリーからの被験者リクルート
和田 育江 (東京大学医学部附属病院臨床研究支援センター)
- 2-P-15 小児領域における臨床研究法施行の問題点に関する調査と改善策の検討に関する研究
菊地 佳代子 (国立成育医療研究センター)
- 2-P-16 日本の臨床試験レジストリにおける結果報告に関する登録・公開項目と CONSORT 声明との比較・検討
土井 麻理子 (国立保健医療科学院政策技術評価研究部)
- 2-P-17 医師主導治験等を担う人材のアカデミアにおける育成に関する調査
堀内 優子 (千葉大学医学部附属病院臨床試験部)
- 2-P-18 東大病院 PhaseI ユニットにおけるヒヤリハット報告書の運用とテキストマイニングを用いた報告内容の分析について
比嘉 良瑚 (東京大学医学部附属病院 P1 ユニット)

ポスター 21: 臨床試験・治験 4

抄録頁 S315-S317

座長: 森下 典子 ((独) 国立病院機構本部総合研究センター治験研究部治験推進室)

- 2-P-19 医師主導治験での被験者募集事務局としての取り組みとその効果について
木山 由実 (浜松医科大学医学部附属病院臨床研究管理センター)
- 2-P-20 健康成人を対象とした抗がん剤同等性試験における同意取得率と同意撤回率の調査
岩丸 朋子 (北里大学北里研究所病院)
- 2-P-21 過去 15 年間の当院における臨床研究の動向
沼田 郷平 (獨協医科大学埼玉医療センター臨床研究支援室)
- 2-P-22 医師主導研究の国際連携推進のための研究
岩田 香苗 (北里大学病院臨床研究部臨床研究支援室)
- 2-P-23 健康成人被験者の QTc 分布と基準値に関する考察
(第 2 報)
麦谷 歩 (医療法人相生会墨田病院)

ポスター 22: 治験マネージメント (CRC/CRA/CRO/SMO) 2

抄録頁 S317-S319

座長: 佐藤 典宏 (北海道大学病院臨床研究開発センター)

- 2-P-24 IRB の現状分析と品質向上に向けた取り組み —治験事務局と臨床研究コーディネーターによる共同プロジェクト—
澁木 克也 (国立大学法人東京医科歯科大学医学部附属病院臨床試験管理センター)
- 2-P-25 品質マネージメントに関する体制整備の取り組み (北里大学病院の取り組み 1)
萩原 豊 (北里大学病院臨床研究部グローバル臨床研究支援センター)
- 2-P-26 DM 業務の効率化としての CRF 管理ファイルの開発・導入 (北里大学病院の取り組み 2)
石森 久美子 (北里大学病院臨床研究部グローバル臨床研究支援センター)
- 2-P-27 EDC システムの比較 —治験医療機関における使用感—
杜多 晋哉 (医療法人相生会墨田病院)
- 2-P-28 Shared Investigator Platform (SIP) の紹介
渡邊 雄一郎 (MSD 株式会社)

ポスター会場（京王プラザホテル 南館 4F 錦・扇）

ポスター 23：治験マネージメント（CRC/CRA/CRO/SMO）3

抄録頁 S320-S322

座長：牛島 健太郎（山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部薬剤学・製剤学分野）

- 2-P-29 医療機器の医師主導治験のプロジェクトマネージメント
羽賀 智宏（東京大学医学部附属病院臨床研究支援センター）
- 2-P-30 総合病院における内科急性期入院疾患の治験への組入れ体制事例 —医師及び各部署の連携について—
川口 祐司（社会医療法人景岳会南大阪病院内科）
- 2-P-31 医師主導型多施設共同臨床試験（特定臨床研究）を支援した報告：問題点とその解決策
新島 昭子（獨協医科大学日光医療センター臨床研究支援室）
- 2-P-32 デイサービス施設を分担施設としたりハビリテーションのクラスター RCT を支援して
新島 昭子（獨協医科大学日光医療センター臨床研究支援室）
- 2-P-33 治験啓発活動を通じた患者の望む治験について
山崎 真澄（がん研有明病院）

ポスター 24：レギュラトリーサイエンス 2

抄録頁 S322-S324

座長：頭金 正博（名古屋市立大学大学院薬学研究科医薬品安全性評価学分野）

- 2-P-34 医療用医薬品の添付文書に関するアンケート調査結果と今後の展望
青木 良子（国立医薬品食品衛生研究所医薬安全科学部）
- 2-P-35 JADERにおける安全性シグナルと添付文書記載内容の横断的分析
坂本 宗一郎（東京大学大学院薬学系研究科医薬品評価科学講座）
- 2-P-36 臨床試験データを用いた複合心血管イベントの発症に対する2型糖尿病治療薬の影響と民族差に関する研究
早瀬 稔起（名古屋市立大学大学院薬学研究科医薬品安全性評価学分野）
- 2-P-37 メガホスピタル「前橋・高崎・渋川・深谷コア5 治験・臨床研究病院」による医師主導治験の実施—症例集積性の向上と治験ネットワークの効率的な運用—
増井 和美（群馬大学医学部附属病院臨床試験部）
- 2-P-38 バイオ医薬品に対する抗薬物抗体分析における陽性判定基準設定に影響する統計的要因の解析
西村 和子（国立医薬品食品衛生研究所生物薬品部）

ポスター 25：臨床薬理学・薬物治療学教育

抄録頁 S325-S327

座長：阿曾 亮子（日本医科大学医学教育センター）

- 2-P-39 臨床研究・治験従事者研修（医師・歯科医師向け）における養成カリキュラム案の作成及びアンケート調査に関して
浅野 健人（大阪大学医学部附属病院未来医療開発部臨床研究センター）
- 2-P-40 日本大学医学部薬理学シミュレーション実習における臨床データベースの活用
西田 弥生（日本大学医学部生体機能医学系薬理学分野）
- 2-P-41 薬物治療／薬理学ロールプレイの有用性に関する考察 ～医学部3年生による2年間のアンケート調査結果から～
藤田 朋恵（獨協医科大学薬理学）
- 2-P-42 医系大学における情報通信技術を活用した多職種連携による臨床研究リテラシー修得支援に関する実践研究 —コクラン系統的レビュー執筆を通じて—
長谷川 毅（昭和大学統括研究推進センター）
- 2-P-43 うつ病患者のモノアミン代謝産物とサイトカイン濃度：健常者との比較検討
吉村 玲児（産業医科大学医学部精神医学）

ポスター 26: その他 1

抄録頁 S327-S329

座長: 春木 宏介 (獨協医科大学埼玉医療センター臨床検査部)

- 2-P-44 共同編集型 Protocol/ICF 作成システム (eBIRD: electronic Bidirectional Interface for Research and Development) の構築
砂田 寛司 (鳥取大学医学部附属病院新規医療研究推進センター臨床研究支援部門)
- 2-P-45 治験費用算定方法の現状と新たな算定・請求方法の検討
渡邊 達朗 (聖マリアンナ医科大学病院治験管理室)
- 2-P-46 温度計の校正手順についての検討
新井 淑史 (聖マリアンナ医科大学病院治験管理室)
- 2-P-47 臨床試験専門病棟の円滑な移転と試験再開に向けた取り組みの経験から
筋野 裕美子 (東京大学医学部附属病院臨床研究支援センター P1 (Phase 1) ユニット/東京大学医学部附属病院検査部)
- 2-P-48 臨床研究の適正化に向けた取り組み
刀川 由香利 (獨協医科大学病院臨床研究管理センター)

THR

5

ポスター 27: 優秀演題賞対象セッション 薬物有害反応/薬物相互作用

抄録頁 S330-S331

座長: 樋坂 章博 (千葉大学大学院薬学研究院臨床薬理学研究室)

- 2-P-49 生理学的薬物速度論モデルを用いたエルバスビルとシクロスポリンの相互作用解析
渡 栄子 (横浜薬科大学薬学部臨床薬理学研究室)
- 2-P-50 母集団薬物動態-薬力学モデルを用いたワルファリンとチロシンキナーゼ阻害薬 (ゲフィチニブ, クリゾチニブ, ソラフェニブ) の薬物相互作用の予測
浅利 和比古 (明治薬科大学薬剤学教室)
- 2-P-51 中毒性アセトアミノフェン誘発肝障害は臨床上免疫性に進行し増悪する
加藤 隆児 (大阪薬科大学)

ポスター 28: 優秀演題賞対象セッション 薬物有害反応/薬物相互作用/薬物治療教育学

座長: 安西 尚彦 (千葉大学大学院医学研究院薬理学教室)

抄録頁 S331-S333

- 2-P-52 健康成人におけるリファンピシンによる OATP1B 阻害の用量依存性に関する臨床研究
楠原 洋之 (東京大学大学院薬学系研究科)
- 2-P-53 血管新生阻害薬投与患者における RAS 阻害薬の抗尿蛋白効果と降圧コントロールの関係
平井 利典 (東京女子医科大学東医療センター薬剤部)
- 2-P-54 統合失調症患者由来血液検体における CRMP2 およびそのリン酸化修飾レベルの変化
五嶋 良郎 (横浜市立大学大学院医学研究科薬理学)
- 2-P-55 重症薬疹の血液バイオマーカー探索と臨床的有用性の評価
荒川 憲昭 (国立医薬品食品衛生研究所)

ポスター 29: 優秀演題賞対象セッション その他 2

抄録頁 S333-S335

座長: 小林 真一 (昭和大学臨床薬理研究所)

- 2-P-56 健康成人におけるラングフルート法と高張食塩水吸入法の比較試験
野中 昭希 (日本たばこ産業株式会社 R&D グループ製品評価センター)
- 2-P-57 人工知能 (Support Vector Regression) を用いた薬物動態解析 ~バンコマイシン点滴~
山口 泰弘 (独立行政法人国立病院機構小倉医療センター薬剤部/九州大学大学院薬学研究院薬剤学分野)

ポスター会場（京王プラザホテル 南館 4F 錦・扇）

- 2-P-58 機械学習を用いた統合失調症の予後予測因子の探索
橋本 益子（九州大学大学院薬学研究院薬物動態学分野）
- 2-P-59 日本の既承認新医薬品の臨床データパッケージに含まれる比較試験（ピボタル試験）における
ネガティブな結果を含む試験に関する研究
浅田 隆太（岐阜大学医学部附属病院先端医療・臨床研究推進センター／東北大学大学院医学系
研究科医学統計学分野）
- 2-P-60 S1PR2 作動薬による骨再生メカニズムの解明
松崎 英津子（福岡歯科大学口腔治療学講座歯科保存学分野）

ポスター 30：優秀演題賞対象セッション 精神・神経疾患 2

抄録頁 S336-S338

座長：岡安 寛明（獨協医科大学精神神経医学）

- 2-P-61 うつ病治療反応性の予測マーカーの検討
有波 浩（新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野）
- 2-P-62 うつ病における SSRI とミルタザピンの治療効果予測因子としての miRNA 発現量の有用性
～GUNDAM study より～
加藤 正樹（関西医科大学精神神経科学講座）
- 2-P-63 血清 cortisol 値, IGF-1 値と統合失調症との関連
有波 浩（新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野）
- 2-P-64 第二世代抗精神病薬が自律神経活動に与える影響
—24 時間ホルター心電図を用いた研究—
渡邊 純蔵（新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野／医療法人社団敬成会白根緑ヶ丘病院）
- 2-P-65 Levodopa の薬物動態に影響を与える因子の検討
西川 典子（国立精神・神経医療研究センター病院脳神経内科）

THR

5